

## T-779 取扱説明書

T779-z-2307

ご購入ありがとうございます。  
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い  
下さいますようお願い申し上げます。  
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

### 製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度：平均月差±30秒以内(気温25℃で使用した場合)
- 使用温度範囲：0～+40℃ ※結露なきこと  
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池：単4形アルカリ乾電池(LR03 1.5V) 2個
- 電池寿命：約12ヵ月(単4形アルカリ乾電池 2個を使用し、1日にアラームを30秒、ライトを1回使用した場合)
- 時刻表示：12時間表示、または24時間表示
- カレンダー表示：2000年1月1日～2099年12月31日(フルオート)
- 温度計：表示範囲：-9.9～+49.9℃ ※-9.9℃より低いとLL.L、+49.9℃より高いとHH.Hを表示  
精度：±1℃
- アラーム：電子音(1分間オートストップ)
- スヌーズ間隔設定：スヌーズ間隔任意設定(5～60分)  
(無制限繰り返し可能)
- ライト：残照機能(約5秒間)

### 温度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因になりますので、ご注意ください。

### 液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 0～+40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

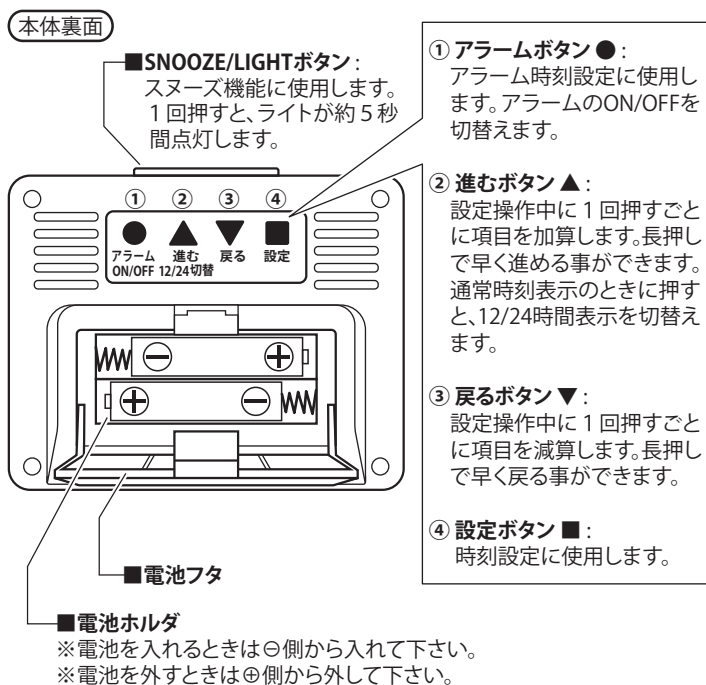
### 電池の交換について

- 電池容量が少なくなると、液晶表示が薄くなったり、アラーム音が歪んだり小さくなったりします。このような場合は速やかに同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
- ※買い置き電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなる場合があります。

### リセット操作について

電池を電池ホルダから外した直後は、静電気や内部に残っている電流により、誤動作(誤表示)する場合があります。電池を入れる前に、スヌーズボタンを数回押して、表示面に何も表示されていないことを確認してから新しい電池を入れて下さい。

## 各部の名称



### 注意

種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混ぜて使用しないで下さい。  
電池の破裂や時計の故障の原因になります。

## ご使用方法

①表示ラベルを剥がす。

※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

②電池フタを開けて単4形乾電池2個を⊕⊖の表示に合わせて入れ、電池フタを閉じる。

→電池を入れると「ピッ」と確認音が鳴った後、液晶面が表示されます。



## 時刻 / 日付(曜日)の設定

注意

※設定中の点滅は約60秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

※曜日は[年(西暦)・月・日]を設定すると自動で設定されます。

1. 設定モードに入る

①通常時刻表示のときに**設定ボタン**■を2秒以上押しすると[年]が点滅し、日付/時刻の設定モードに入ります。

[例] 2023年6月10日(土)

午後12時38分00秒を設定する場合

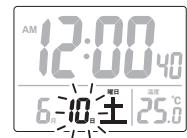
[年] (西暦) 2023年



[月] 6月



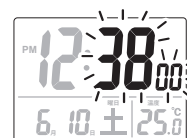
[日] 10日



[時] PM(午後)12時



[分] 38分 [秒] 00秒



完了



2. [年] (西暦)を設定する  
①[年]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[年]を合わせる。  
②**設定ボタン**■を一度押す。

3. [月]を設定する  
①[月]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[月]を合わせる。  
②**設定ボタン**■を一度押す。

4. [日]を設定する  
①[日]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[日]を合わせる。  
※この時点で正しい曜日が表示されます。  
②**設定ボタン**■を一度押す。

5. [時]を設定する  
①[時]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[時]を合わせる。  
※[AM(午前)]と[PM(午後)]を間違えないように注意して下さい。  
②**設定ボタン**■を一度押す。

6. [分]と[秒]を設定する  
①[分]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[分]を合わせる。  
※**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼を押すごとに[秒]が00に設定されます。  
②**設定ボタン**■を一度押す。  
→[秒]部分は**設定ボタン**■を押した時点の秒が表示されます。  
([分]設定の際に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼を押した時点から経時した秒が表示されます。)

以上で設定が完了します。

※曜日が合っていない場合は[年(西暦)][月][日]の設定を見直して下さい。

## 12/24時間表示切替

T779-z-2307

通常時刻表示の時に**進むボタン**▲を押すと、12/24時間表示を切り替えることができます。

## ライト機能

SNOOZE/LIGHTボタンを押すと、ライトが約5秒間点灯します。

## アラーム時刻の設定

注意

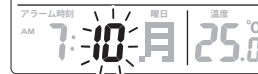
※設定中の点滅は約60秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

[例] 午前7時10分にアラームスヌーズ間隔を5分に設定する場合

[時] 7時



[分] 10分



[スヌーズ間隔] 5分



完了(アラーム設定時刻の表示)



1. 設定モードに入る

①通常時刻表示のときに**アラームボタン**●を1回押すと**アラームマーク**▲が点灯します。  
②**アラームボタン**●を2秒以上押しすると[時]が点滅し、アラーム設定モードに入ります。

2. [時]を設定する

①[時]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[時]を合わせる。  
※[AM(午前)]と[PM(午後)]を間違えないように注意して下さい。  
②**アラームボタン**●を一度押す。

3. [分]を設定する

①[分]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[分]を合わせる。  
②**アラームボタン**●を一度押す。

4. [スヌーズ間隔]を設定する

①[スヌーズ間隔]が点滅している間に**進むボタン**▲/**戻るボタン**▼で[スヌーズ間隔]を合わせる。※5~60分の間の任意の時間で設定ができます。  
②**アラームボタン**●を一度押す。  
→アラーム設定時刻が表示されて、設定が完了します。

※アラーム時刻は[秒単位]の設定はできません。

※**アラームマーク**▲の点灯中はアラームがONの状態です。カレンダー部分はアラーム時刻表示に切替わります。

※アラームの12/24表示は時刻表示と連動しています。**進むボタン**▲で切替ができます。12時間制表示のとき、[AM(午前)]と[PM(午後)]を間違えないように注意して下さい。

## アラームの鳴らし方

通常時刻表示の時に、**アラームボタン**●を押して**アラームマーク**▲を点灯させる。

→アラーム設定時刻になるとアラームが鳴ります。

## アラームの止め方 / スヌーズ機能

アラームを止めるには3通りの方法があります。

1. アラームを完全に止める

**SNOOZE/LIGHT**ボタン以外のボタンを押す。

→アラームが鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

**アラームマーク**▲は点灯したままです。

※アラームが鳴っている間は**アラームマーク**▲が点滅します。

※**アラームマーク**▲を消灯するには、もう一度**アラームボタン**●を押して下さい。アラーム機能が解除されます。

2. アラームを一旦止め、設定したスヌーズ間隔時間経過後に、再度アラームを鳴らす(スヌーズ機能)

アラームが鳴っている間に**SNOOZE/LIGHT**ボタンを押すと、アラームが一旦鳴り止まり、再び鳴り出します。(5~60分の間)

※スヌーズ間隔時間は、アラーム時刻の設定時に5~60分の間で任意の時間が設定できます。

※スヌーズ機能中は**スヌーズマーク**Zzが点滅します。

※スヌーズ機能は無制限で繰り返すことができます。

※スヌーズ機能中に**SNOOZE/LIGHT**ボタン以外のボタンを押すと、スヌーズ機能は解除され**スヌーズマーク**Zzが消灯します。

3. アラームを自動的に止める(オートストップ機能)

アラームは鳴り出してから1分で自動的に止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

※**アラームマーク**▲は点灯したままです。